



創 立 1994年11月10日

例会日 毎週木曜日12時30分～

例会場 アンフェリシオン TEL.03-5836-5111
〒136-0071 東京都江東区亀戸1-43-22

世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE
in the WORLD

RI会長:ゴードン R. マッキナリー

親睦を深め、ロータリーを楽しもう Fellowship and Enjoyment of Rotary クラブ会長:番場 恵介

本日の卓話

第3回クラブフォーラム
(国際奉仕)

次回の卓話

1月18日例会報告

点 鐘

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

出席報告

会員数	出席	出席率
27名	23名	92.00%

会長報告

- 「創立30周年記念事業」決算報告
 予算：5,600,000円
 決算：6,776,676円
 超過：1,176,676円
 「第7回定例理事会」で、予算超過分の基金取り崩しが承認されました。
 ☆各BOXに、「決算書」が入っています。
- 今月のお祝い(12月・1月)



幹事報告

- 「第7回定例理事会」報告(1月11日開催)
- 本日、18:00～「第4回家庭集会」を開催します。
 於：ピストロインコントロ
 ホスト：児玉君
- 「第3回クラブフォーラム(国際奉仕)」について
 1月25日(木) 13:10～
 ☆例会に引き続き開催しますので、全員の出席をお願いします。
- 「新入会員歓迎会」について
 1月25日(木) 19:00～
 於：マジックレストランGIOIA銀座
 会費：会員 10,000円
 ゲスト 9,000円
 欠席会員 5,000円
- 1月22日(月)、「次年度地区連絡会」に、山田太熙会員(次年度東分区ガバナー補佐予定者)、長谷川会員(次年度東分区幹事予定者)が出席します。
- 「下半期会費」について
 請求書を送信しましたので、1月31日までに
 お振込みください。

<次年度幹事>

- 本日例会終了後、「第1回被選理事会」を開催します。

Tokyo Edogawa Chuo Rotary Club <http://www.tec-rc.jp/>

☆ 会 長・番場恵介
 ☆ 副会長・大澤一隆
 ☆ 幹 事・山田憲裕

☆ 会報委員会・山田太熙・小林智夫・池田正孝・岩瀬 卓・矢作文弘
 ☆ 事務局・〒136-0071 東京都江東区亀戸1-43-22 アンフェリシオン内
 TEL: 04-2946-9824 FAX: 04-2946-9825

委員会報告

<親睦活動委員会>

- ・「栗山ガバナー補佐主催・江戸川7クラブ合同懇親ゴルフ大会」参加のお願い
3月18日（月）
於：東千葉カントリークラブ
ホスト：東京臨海西RC

<友好姉妹クラブ委員会>

- ・「鶴岡東RC・寒鰯汁を味わう夜間例会・交流会」参加のお願い
2月17日（土）～18日（日）
於：華夕美日本海

<社会奉仕委員会>

- ・「2024年1月能登半島地震支援金」協力
のお願い
金額：1人につき、5,000円以上
☆1月25日（木）例会終了時まで募ります
ので、ご協力ください。

岩瀬君： 久々に例会場に来ました。新年を迎え、色々ありますが、本年もよろしくお願ひ致します。 計22名



第2回家庭集会報告



日時：2023年11月9日（木）
18：00～

会場：孫悟空

ホスト：関根君、令夫人
出席者：大澤君、岩瀬君、児玉君、定光君、
須賀君、長谷川君、森岡君、
山田太熙君 計10名

第2回家庭集会は、当初9月14日（木）開催予定でしたが、ホストである関根さんが体調不良になってしまい、延期となっております。

この度、関根さんの体調も回復して、創立30周年記念行事にも奥様と一緒に参加されて、とても良い雰囲気の中、無事に第2回家庭集會を開催することができました。

まずは、大澤副会長の乾杯でスタート。美味しい食事と共に創立30周年記念例会の道中談議及び各々人生論に盛り上がりしました。また年数の浅い会員に対して、森岡パスト会長をはじめ過去に会長を務められた長谷川会員、山田太熙会員からロータリーのことを含めて、家庭集會の歴史などについても貴重なお話を聴く、善い機会となりました。

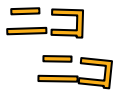
今回のテーマは、関根会員が今月で65歳を迎えるにあたり、生きる過程において一番好きで大嫌いな言葉の「継続」と「現状維持」になります。

須賀会員：継続とは、自分で目的を決めて継続していくことは何か新しい答えが見つかることもある。不変的に継続していくことに関しては、挑戦心とか何かの変化に戦っていかないと進んでいけない。只々継続することのメリットとデメリットで言えば、デメリットの方が大きいかもしれない。但し、目標や目的に向かっていく、成し遂げようとしている継続に関しては、得るものも大きいと感じている。また答えがあるものではないと感じている。

岩瀬：ロータリーに入会したことも、変化を求める心から来たものであって、ある人の言葉で「人間に現状維持はない、進化か退化しかない。

卓話

本日の卓話は、メンバー・山田太熙君による「生還体験とその後」でした。



本日入金 ¥ 44,000
累計 ¥ 851,050
基金累計 ¥ 3,442,085

本日のニコニコ情報

- ①風邪が流行っています。
こまめな手洗い、うがい、そして、背中にカイロなどを貼って身体を冷やさないようにして、予防しましょう。
- ②温かな心で、能登半島地震の支援金をぎょうさんお願いします。

大澤君、児玉君、小林君、近藤君、定光君、
実方君、謝君、須賀君、関根君、田北君、
田島君、田村君、長濱君、西浦君、長谷川君、
番場君、福田君、洞下君、森岡君、
山田太熙君、山田憲裕君・・・①②

現状維持と思ったら退化している証拠」という言葉を聴いて、私としては人間は進化し続けないとダメになると思っているので、継続することは自身を成長させていくための糧となると感じている。今は現状維持は無いと考えている。

森岡会員：29年間で一番難しいテーマ。否定的に考えれば継続はマンネリ。現状維持は進化しない。「継続は力なり」という言葉で幼少期に12年間ピアノで培った経験がある、進化している自分に気がつき、快感が癖になった。今はゴルフでも朝練を続けている。危惧することはマンネリ化になること。ロータリーにもポール・ハリスの精神が根づく歴史があるが、発足当時と今とでは状況も変化していることは進化だと感じている。

大澤副会長：新しいことを見つけることが苦手。継続することで自身の新しい変化に気がつき、継続をしてきた。幼少期から続けている剣道もその1つ。ロータリーに関しても何か新しい発見があると思ひ、継続している。継続することで組織や仕事の課題に気がつけることが新しいことを見つけ、克服していくことがある。継続は課題を見つけること。現状維持は課題を見つけ、その先へ進化に結びつけていくこと。

児玉会員：今の仕事から「継続は力なり」が根底にある。営業職で20年の月日が経ち、気づくところから、人と会うことを通じて、掘下げて聴く傾聴部分を重んじてきた。それはAIにない部分である。それが現状維持で、これからも続けていくことになる。また、健康のために毎朝ラジオ体操を続けている。夏に向けては腕立て伏せも行っている。このことは身体を維持させるため、言わば現状維持になっている。ロータリーについてはまだまだわからないことが多いので、継続していくことが大事で新たに増えてくるモノがあると感じている。

定光会員：難しいテーマだが、会社や組織で考える継続と現状維持は、現状維持は後退している。必ず進化や改善が大切で必要だと感じている。それには継続ということが必要と感じている。継続は良い言葉だが、現状維持は良くない言葉と感じている。また、現在の歳で個人的な人生で考えると現状維持はサイコー。上り坂の現状維持と下り坂の現状維持があり、下り坂の現状維持は善いもので、サイコーなんだと感じている。

山田太熙会員：継続と現状維持については、本日の卓話の田村ロータリー財団委員長の動画にもあった「四つのテスト」「I 真実かどうか、

II みんなに公平か、III 好意と友情を深めるか、IV みんなのためになるかどうか」が継続である。このことは100年も続いている。会社でも同様でビジョンとロマンは変えたらダメ。実現不可能なことに挑戦することが大切だと考えている。但し、変えていかないとダメなこともあるが、ゴールは「四つのテスト」で、それに向かって試行錯誤して変化していくことがロータリーだと考えている。

長谷川会員：ロータリーに入会して、今まで継続してこられたことは嬉しいこと。こうして自分と歳が離れた人や色々な人と酒が酌み交わせることに幸せを感じている。継続できた背景には、様々な先輩（善い人、悪い人含め）がいたことにもある。現状維持としては、商売で考えると非常に厳しいところがある。現在はペーパーレス化が進み、時代の変化を痛烈に感じている。但し、創立30周年記念誌は気合と気持ちを込めて作成させていただいた。生きている以上は、何か目標を持って行動することに意義があると感じている。今まで継続してきたロータリーに感謝する気持ちで次年度東分区幹事も引き受けたので、頑張る。因みに夫婦仲は上々。

ホスト関根会員：テーマがなぜ「継続」と「現状維持」なのか。同じことをずっとやることが馬鹿らしいという気持ちがあり、継続することは好きだが、継続していきましようが嫌いとの心のバランスにもどかしさを感じている。奥様や子どもたちとの関係から、継続をしていく大切さや現状維持していけないもどかしさがあり、このテーマにした。今は奥様を愛することが一番の継続していくこと。現状維持は、現状維持をしていけないもどかしさと現状維持を求めている心のバランスのもどかしさをビジネスを通じて感じている。色々とお話を聴いていたが、ある人の言葉で「自分が生前に描いたシナリオ通りに終わることがある。そのシナリオには逆らえない」とも言われている。今回の創立30周年記念例会では、そのことを理解することができた。色々な想いを聴いていただき、暖かい心を感じた。その心を学ぶことが継続なのではないかと感じている。

終始、ホストの関根会員が周囲への気遣いに徹していたことがとても印象的で、奥様とも仲良くされていました。今回は非常に難しいテーマではありましたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。ある人の言葉で「人生は無限の可能性にかけていかないといけない」という言葉もあります。関根会員、奥様といつまでも仲良くしてください。お世話になり、ありがとうございます 【記 岩瀬】